※過年度※

JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN

2026年度
女子美術大学 芸術学部

一般選抜（Ａ日程）
学生募集要項

緊急時の対応について
受験機会確保のため、やむを得ず日程・実施方法等を変更する場合があります。
変更となる場合は本学WEBサイトにてお知らせいたしますので、出願の際はあらかじめ最新情報をご確認ください。
なお、出願登録期間開始後に変更が生じた場合は、登録されたメールアドレス宛にも個別にご連絡いたします。

https://www.joshibi.ac.jp

※過年度※

目　次

2 アドミッションポリシー
入学定員
3 入学者選抜方針
4 出願
8 受験
13 合格発表
14 入学手続
個人成績の開示
15 その他

※過年度※

アドミッションポリシー（求める学生像）

美術・デザインに深い興味を持ち、専門家としてそれぞれの分野で活躍することを目指す人、芸術によって社会に貢献し自立したいという意欲ある人材を求めます。
求める資質・能力としては、芸術に対し自由で柔軟な考え方を持っていること、対象をよく観察し理解する眼を持っていること、問題意識を持ち自ら考える姿勢を持っていること、個性を素直にのびのびと表現できることが挙げられます。

入学定員

大学 芸術学部

学科	定員	専攻・領域	入学後のキャンパス
美術学科	190名	洋画専攻	相模原（神奈川）
		日本画専攻	
		立体アート専攻	
		美術教育専攻	
		国際芸術文化専攻	
デザイン・工芸学科	220名	ヴィジュアルデザイン専攻	相模原（神奈川）
		プロダクトデザイン専攻	
		環境デザイン専攻	
		工芸専攻	
アート・デザイン表現学科	160名	メディア表現領域	杉並（東京）
		ヒーリング表現領域	
		ファッション表現領域	
		スペース表現領域	
		クリエイティブ・プロデュース表現領域	
共創デザイン学科	60名		杉並（東京）

※過年度※

入学者選抜方針

「基礎学力」と「学科･専攻･領域の求める専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な人材を求めます。

募集人員

学科	専攻・領域	
美術学科	洋画専攻	20名
	日本画専攻	16名
	立体アート専攻	4名
	美術教育専攻	3名
	国際芸術文化専攻	2名
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	35名
	プロダクトデザイン専攻	6名
	環境デザイン専攻	5名
	工芸専攻	6名
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	11名
	ヒーリング表現領域	5名
	ファッション表現領域	4名
	スペース表現領域	3名
	クリエイティブ・プロデュース表現領域	2名
共創デザイン学科		10名

選考方法

学力試験２科目（国語・英語）および専門試験の合計得点で合否を判定します。ただし、試験科目のうち一定の基準に及ばない科目があるときは、合計得点に関わらず不合格となる場合があります。

※過年度※

出願

●「出願手順」に従って出願登録を完了し、印刷した必要書類とその他の提出書類を定められた期間内に郵送してください。

出願資格　2026年3月31日までに、次の①～⑧のいずれかに該当もしくは該当する見込みで、美術・デザイン等に深い興味を持ち、本学入学を強く希望する女子に限ります。

①学校教育法第１条に定める高等学校（中等教育学校含む）を卒業した方
②通常の課程による12年の学校教育（特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次）を修了した方
③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
⑤文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した方
⑥高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定含む）に合格した方で、2026年4月1日に満18歳に達している方
⑦国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、ＧＣＥAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格のいずれかを保有する方
⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※出願資格⑧については、事前に審査が必要ですので、８月末日までに女子美入試センターへご相談ください。　☎042-778-6123

出願要件　日本の高等学校卒業（見込）者を除く外国人留学生は、上記に加え以下の①または②のいずれかに該当すること。

①日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU）」の「日本語」で、読解（200点）＋ 聴解・聴読解（200点）計400点満点中320点以上、記述（50点）は40点以上を取得していること。
＊2024年6月・11月、2025年6月・11月実施のいずれかの試験を対象とします。
②国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT）」において、Ｎ１に合格していること。
＊2024年7月・12月、2025年7月実施のいずれかの試験を対象とします。

出願上の注意

●Ａ日程内や本学「一般選抜（共通テスト利用Ⅰ方式）」、「一般選抜（共通テスト利用Ⅱ方式 第Ⅰ期）」と併願することができます。
①Ａ日程内での併願は、専門試験の日時が重複しない専攻等と可能です。（８ページ参照）
②「一般選抜（共通テスト利用Ⅰ方式）」での併願は、Ａ日程と同じ専攻等と可能です。また、専門試験の日時が重複しなければ、異なる専攻等とも可能です。
同じ専攻等と併願した場合、専門試験の得点は両方の制度で使用します。
③「一般選抜（共通テスト利用Ⅱ方式 第Ⅰ期）」での併願は、実施するすべての専攻等で可能です。
※①、②については、「併願確認一覧表」にて併願可能な組み合わせを確認してください。
●出願登録完了後の変更は認められませんので、入力の際は十分に確認してください。
●一度納入された検定料および受理した提出書類は返還いたしません。
●登録完了後、定められた期日までに必要書類の提出がなかった場合は失格となります。
失格となった場合も検定料の返金はできませんので、書類送付締切日に注意してください。
●出願資格を取得見込みの方で、2026年４月１日までに取得できなかった場合は、合格しても入学することはできません。
●外国人留学生は、2026年４月１日までに本学で学ぶために支障のない在留資格を取得することができない場合、合格しても在籍できません。
●受験番号（８桁）は受験票でお知らせします。受付番号とは異なります。
●登録時に入力されたアドレスは、以後必要に応じて本学から連絡をする際にも使用しますので、ドメイン（@venus.joshibi.jp）を受信指定してください。
迷惑メール対策等により、通常の受信ボックスから確認ができない場合や、メール自体が届かない場合がありますので注意してください。

出願登録期間　**2026 年 1 月 5 日（月）10：00 ～ 1 月 16 日（金）13：00**

検定料　30,000 円
※「検定料の減額制度について」をご参照ください。

※過年度※

出願手順

出願する選抜制度の学生募集要項で選択科目の有無などの内容をよく確認し、登録作業を始めてください。

※出願登録にあたってはPCメールアドレス・パソコン(インターネット接続済)・証明写真データが必要です。
※登録完了後の変更・取り消し、検定料の返金はできません。STEP２では入力内容を十分に確認してください。
検定料の支払い前に入力内容の誤りに気付いた場合は、検定料を納入せずに出願情報を再入力してください。
※出願登録が完了した時点で出願を受け付け、自動的に受験番号が決定します。
※受験番号は出願情報入力完了時の「受付番号(12桁)」とは異なります。

写真は、本人確認を行うためのものです。
また、入学された場合は学生証にも使用しますので、以下の点に注意してください。
- **無帽、正面、無背景の証明書用写真であること**
- **本人確認が可能な鮮明なものであること**
- **白黒、カラーは問いません**
- **出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。**
- **学生証に使用する上で不適切な写真の場合、入学後に写真を変更して再発行することは可能ですが、再発行の手数料は自己負担となります。**

不適切な例
- × **アプリ等により加工された画像**
- × **スナップ写真の一部**
- × **前髪等で顔が隠れている**
- × **証明写真の再撮影**

など

事前準備

STEP 1　出願サイトでマイページ登録

本学WEBサイトから出願サイトへアクセス
「マイページ登録」ボタンよりマイページ登録をしてください。
※既にマイページ登録済みの方は STEP 2 から始めてください。

出願登録

STEP 2　出願情報の入力

①「ログイン」ボタンよりマイページにログインしてください。
②画面に従って出願内容の選択、必要事項を入力してください。
③入力が完了すると、登録したアドレスに「出願サービス支払い手続きのご案内」メールが送信されますので、受付番号(12桁)・検定料のお支払期限を確認してください。

STEP 3　検定料のお支払い ～ 登録完了

① STEP 2 で受信したメールに記載されたURLにアクセスし、検定料のお支払方法を選択してください。　※お支払いに必要な情報は必ず控えてください。
②画面に従って、検定料をお支払いください。 ※検定料の他に手数料がかかります。
選択できるお支払い方法
- ▶コンビニエンスストア
- ▶ペイジー対応銀行ATM
- ▶ネットバンキング
- ▶クレジットカード

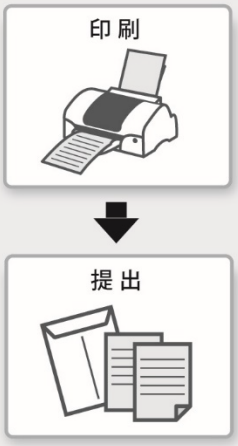
書類送付

STEP 4　各用紙をA4サイズで印刷

「志願票の印刷」ボタンより志願票などの必要な用紙を印刷してください。
※ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。
※「自動回転と中央配置」にチェックを入れてください。
※封筒貼付用宛名シートはカラーで印刷してください。

STEP 5　提出書類の送付

STEP 4 で印刷した用紙と、「調査書」や「証明書」など、定められた提出書類を郵送(簡易書留・速達)で定められた期間内に到着するように送付してください。
※定められた期間内に必要書類の提出がない場合は失格となります。
郵送にかかる日数を考慮して、証明書などは早めに準備してください。
※提出書類は、印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた任意の角２封筒に封入してください。



受験票準備

STEP 6　受験票の印刷　※郵送はしません

書類送付締切日以降、提出書類の確認が取れた方には、登録されたアドレスへ受験票印刷準備完了のご案内を通知します。
試験前日までに出願サイトから受験票をダウンロードし、必ずＡ４サイズの用紙に印刷して記載内容を確認してください。
集合時間や伝達事項なども記載しています。 ※試験当日は必ず持参してください。

※試験の7日前までに通知がない場合は、女子美入試センターまでお問い合わせください。　☎ 042-778-6123
(短期大学部 学校推薦型選抜、特別選抜(社会人)、特別選抜(帰国子女)については試験の４日前までに、
一般選抜(C日程)および専攻科一般選抜については試験前日までに通知します)

※過年度※

提出書類　＊書類を提出する前に「対象者」欄を確認し、左の確認欄で不足書類が無いかをチェックしてください。
＊確認欄がグレーの書類は、該当する方のみが提出する書類です。
＊記入が必要な提出書類には黒のボールペンを使用してください。（消せる筆記具は使用不可）

確認	No.	提出書類	対象者	詳細
□	1	**志願票**	**全員**	登録完了後に印刷できます。　＊「出願手順」参照
□	2	**出願資格を証明する書類** **および学業成績証明書** ※出願資格により異なります。	**出願資格 ①②④** に該当する方	**調査書（出身学校長作成、開封無効）** 被災等の事情により提出が困難な方は、卒業証明書および成績証明書を提出してください。 成績証明書も提出困難な場合は、その事由を記した当該学校からの書類を提出してください。 ２つ以上の高校に在籍していた場合、前籍校の調査書を同封もしくは、現在籍校にて前籍校での成績及び出席日数等を転記してください。
			出願資格 ③ に該当する方 （右３種）	**出身学校の卒業または修了（見込）証明書（日本語または英語）** 日本の高等学校に相当する課程を卒業または修了（見込）であること、およびその在籍期間が確認できる証明書を提出してください。
				学業成績証明書（日本語または英語） 日本の高等学校３年間にあたる就学期間と、その期間の成績が記載されているものが必要です。 上記３年間に複数の学校に在学していた場合は、在学した全学校の証明書を提出してください。 飛び級ないし繰り上げ卒業のある方で、上記書類にその事実や理由等の記載がない場合は、そのことを証明する出身学校の書類を添付してください。
				学習歴に関する書類 帰国子女の方＝**「志願者身上書」(本学所定)** 外国人留学生の方＝**「外国人留学生入学志願者調書」(本学所定)**
			出願資格 ⑤ に該当する方	**調査書に準ずる書類** 提出が困難な場合は、修了（見込）証明書および成績証明書を提出してください。
			出願資格 ⑥ に該当する方	**合格（見込）成績証明書** 高等学校で修得した単位による免除科目がある場合は、併せて当該学校の成績証明書を提出してください。英検等、技能審査の合格による免除科目がある場合は、併せて技能審査の合格を証明する書類のコピーを提出してください。
			出願資格 ⑦ に該当する方	**ディプロマおよび成績証明書**
□	3	**配慮希望申請書および診断書**	**特別な配慮を希望される方**	配慮希望申請書は本学所定用紙です。 詳細は下記※印をご参照ください。
□	4	**出願要件を確認する書類**	**外国人留学生** （日本の高等学校等卒業（見込）の方は不要）	日本留学試験(EJU)の場合＝**成績確認書(用紙：A4 サイズ)** ＊成績が発表されていない場合は受験票のコピー(用紙：A4 サイズ) 日本語能力試験(JLPT)の場合＝**認定結果及び成績に関する証明書(原本)**
□	5	**在留資格等確認のための書類**	**日本国籍を有しない方**	**パスポート・在留カード コピー貼付用紙（本学所定）** 必要書類のコピーを貼り付けて提出してください。

※「配慮希望申請書」（本学所定）は、受験時や入学後の修学における特別な配慮を希望する方のみご提出ください。所定用紙は事前相談の際にお渡しいたします。
あらかじめオープンキャンパスや進学説明会を利用して、本学の授業形態やキャンパスの施設・設備等をご確認いただき、具体的な内容について事前相談の上記入してください。
また、事前相談の内容により配慮の上で参考となる資料を別途添えていただく場合があります。
事前相談による申請が無かった場合、受験および入学後の修学において対応ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。
事前相談については女子美入試センターまでお問い合わせください。　☎042-778-6123
なお、この事前相談は、障がい等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験および修学にあたってより良い方法を相談するものであって、合否判定とは一切関係ありません。

※過年度※

提出書類に関する注意

●証明書類は発行後３ヶ月以内の原本を提出してください。ただし、提出書類「２」の証明書類については、卒業後に発行された原本であれば３ヶ月以内でなくても構いません。
●証明書類が日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、証明書の原本に大使館または国で認可された公証役場で公証を受けた翻訳文（日本語または英語）を添付してください。
●提出書類に虚偽の記載があることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
●提出された書類は原則返却いたしません。

書類送付上の注意

●提出書類は出願登録時に出力した「封筒貼付用宛名シート」を貼付した任意の角２封筒に入れて、必ず郵便局窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。
●併願（女子美術大学短期大学部含む）をする場合は、１つの封筒にまとめて送付できます。
＊下記必ず確認すること
・併願するものも含めて全ての志願票を同封
・「封筒貼付用宛名シート」は１枚を封筒に貼り、他は同封
・同一封筒にまとめて送付する場合に限り、提出書類「２」は１通で可
●日本国外から提出書類を郵送する場合は、ＥＭＳ（国際スピード郵便）など、ご自身で配達状況が追跡できるものを利用して、必ず定められた期日までに届くようにしてください。
期日までに届かない場合は失格となります。
●特別な事情により持参提出を希望する場合は、事前に女子美入試センターまでご相談ください。
☎042-778-6123

書類送付締切

2026 年 1 月 16 日（金）消印有効
※日本国外から提出書類を郵送する場合は、締切日必着とします。

書類送付先

〒252-8538　神奈川県相模原市南区麻溝台１９００　女子美入試センター
※アート・デザイン表現学科、共創デザイン学科の試験場とは異なりますので注意してください。

※過年度※

受験

試験日　**2026年2月1日（日）・2月2日（月）**

（　）内は試験場

学　科	専攻・領域	2／1（日）		2／2（月）	
		午前	午後	午前	午後
美術学科	洋画専攻 日本画専攻 立体アート専攻	専門試験 （相模原）		A日程学力試験 （相模原）	
	美術教育専攻 国際芸術文化専攻			A日程学力試験 （相模原）	専門試験 （相模原）
デザイン・工芸学科	全専攻			A日程学力試験 （相模原）	専門試験 （相模原）
アート・デザイン表現学科	全領域			A日程学力試験 （杉並）	専門試験 （杉並）
共創デザイン学科				A日程学力試験 （杉並）	専門試験 （杉並）

試験場　学科により異なります

■**美術学科、デザイン・工芸学科**　相模原キャンパス（神奈川）

※アート・デザイン表現学科の領域、共創デザイン学科と併願する方は、学力試験を杉並キャンパス（東京）で受験してください。

■**アート・デザイン表現学科、共創デザイン学科**　杉並キャンパス（東京）

配点　**全学科共通**　**【学力試験】**英語 100 点・国語 100 点 ＋ **【専門試験】**300 点　　計 500 点

試験科目等　**【学力試験】**

■**全学科共通**　※出題範囲は大学入学共通テストの出題範囲に準ずる。

実施日時	**2/2（月）**　**英語　9：30～10：20（50分）** **国語　10：50～11：40（50分）**
試験科目	**英語**（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ） **国語**（現代の国語、言語文化 ＜古典を含む＞）

【専門試験】

■**美術学科**

●**洋画専攻**	
実施日時	**2/1（日）　9：30～12：30、13：30～16：30（6時間）**
試験科目	**静物画** あらかじめ設置されているモチーフ（静物）を自由に描く ①鉛筆による下描き（1時間） ②油彩、木炭、鉛筆のうちからいずれか1つを選択して描く（5時間） ①②双方を採点の対象とする
持参用具	**［下描き］**　鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 **［油　彩］**　油彩用具一式（アクリル絵の具の使用も可） **［木　炭］**　木炭、消具、その他必要な用具 **［鉛　筆］**　鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 ★下描き用のＢ４ボード（画用紙）、油彩用Ｆ15号キャンバス、木炭紙（50×65cm）、木炭用下敷き用紙、鉛筆用Ｆ15号水張りパネル、フィキサチーフ、カルトン、イーゼルは大学で用意します。
評価基準	・鉛筆による下描きでの構想と作品への展開 ・モチーフの魅力をとらえ、自己の表現と結びつける事ができているか ・画面構成のバランス、描画材料の特質を生かした表現力・描写力があるか

※過年度※

●日本画専攻	
実施日時	2/1（日）　9：30～12：30、13：30～16：30（6時間）
試験科目	**水彩画** 個別に与えられたモチーフを自由に構成し水彩画を描く
持参用具	水彩用具一式（透明・不透明は自由　アクリル絵の具も可）、鉛筆、消具 ★Ｆ12号水彩用紙、画板は大学で用意します。
評価基準	・水彩画による表現力、描写力があるか ・画面構成、空間表現がバランス良く表現できているか ・モチーフの形態、質感の相違、色彩などを的確に観察し表現できているか

●立体アート専攻	
実施日時	2/1（日）　10：00～12：00、13：00～16：00（5時間）
試験科目	**鉛筆デッサン**または**木炭デッサン** 与えられたモチーフを条件に沿って鉛筆または木炭でデッサンする（試験当日選択）
持参用具	鉛筆（硬軟各種）または木炭、消具、その他必要な用具 ★鉛筆デッサンは画用紙（B3）、木炭デッサンは木炭紙（厚口MBM・B3）、下描き用白色紙１枚、クリップ、イーゼル、カルトンは大学で用意します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・ものをよく観察し、理解して表現できているか ・形のバランス、構図、量感、質感をとらえて表現できているか

●美術教育専攻	
実施日時	2/2（月）　13：00～16：00（3時間）
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置し、鉛筆でデッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 ★鉛筆デッサン用Ｂ３ボード（画用紙）は大学で用意します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・よく観察し、素直に表現できているか ・形のバランス、構図、質感、量感をとらえて表現できているか

●国際芸術文化専攻	
実施日時	2/2（月）　13：00～15：00（2時間）
試験科目	**鉛筆デッサン**または**小論文** **[鉛筆デッサン]** 個別に与えられたモチーフを条件に沿って鉛筆デッサンし、それについてコメントする。 **[小論文]** 与えられた課題に関して文章で表現する＊辞書は使用不可
持参用具	**[鉛筆デッサン]** 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他鉛筆デッサンに必要な用具、コメント記述に必要な筆記具 ★鉛筆デッサン用Ｂ３ボード（画用紙）、コメント記述用原稿用紙、下描き用紙は大学で用意します。 **[小論文]** 筆記用具 ★小論文用原稿用紙、下書き用紙は大学で用意します。
評価基準	**[鉛筆デッサン]** ・問題の内容を正しく理解しているか ・基礎的な表現技術を持っているか ・観察力を有しているか **[小論文]** ・問題の内容を正しく理解しているか ・基礎的な表現技術を持っているか ・論理性を有しているか

※過年度※

■デザイン・工芸学科

●ヴィジュアルデザイン専攻

実施日時	**2/2（月）　　13：00～17：00（4時間）**
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に構成し、鉛筆デッサンする（想定を含む）
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 （パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳、鏡、音の出るものなど周囲に影響を及ぼすものは使用不可） ★Ｂ３ボード（画用紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・モチーフの形態、構造、質感、色彩等を的確に表現しているか ・よく観察し、空間の把握、構図等、バランス良く表現できているか ・想定部分がよく考えられているか

●プロダクトデザイン専攻

実施日時	**2/2（月）　　13：00～17：00（4時間）**
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、はさみ、その他必要な用具 （パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可） ★Ｂ３ボード（画用紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・モチーフの形態、構造、質感、色彩等を的確に表現しているか ・よく観察し、空間の把握、構図等、バランス良く表現できているか ・個性的で魅力的な画面構成になっているか

●環境デザイン専攻

実施日時	**2/2（月）　　13：00～17：00（4時間）**
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置し、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他下書き用紙をボードに留めるためのクリップなどの必要な用具 （パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可）
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・モチーフの形態、構造、質感、色彩等を的確に表現しているか ・よく観察し、空間の把握、構図等、バランス良く表現できているか ・モチーフが空間上効果的に配置されているか

●工芸専攻

実施日時	**2/2（月）　　13：00～16：30（3時間30分）**
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に構成し、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 （パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可） ★Ｂ３ボード（画用紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・モチーフの形態、構造、質感、色彩等を的確に表現しているか ・よく観察し、空間の把握、構図等、バランス良く表現できているか

※過年度※

■アート・デザイン表現学科

●メディア表現領域

実施日時	2/2（月）　13：00～16：30（3時間30分）
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具（パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可） ★Ｂ３ボード（シリウス紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。
評価基準	・モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか ・モチーフの構成等、バランス良く表現できているか

●ヒーリング表現領域

実施日時	2/2（月）　13：00～16：30（3時間30分）
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具（パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可） ★Ｂ３ボード（シリウス紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。
評価基準	・モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか ・モチーフの構成等、バランス良く表現できているか

●ファッション表現領域

実施日時	2/2（月）　13：00～16：30（3時間30分）
試験科目	**鉛筆デッサン** 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具（パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可） ★Ｂ３ボード（シリウス紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。
評価基準	・モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか ・モチーフの構成、配置等が、バランス良く表現できているか

●スペース表現領域
●クリエイティブ・プロデュース表現領域

実施日時	2/2（月）　**[鉛筆デッサン]　13：00～16：30（3時間30分）** **[文章表現]　13：00～15：00（2時間）**
試験科目	**鉛筆デッサン**または**文章表現** **[鉛筆デッサン]**　個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して、鉛筆デッサンする **[文章表現]**　与えられたモチーフから連想することを文章で表現する
持参用具	**[鉛筆デッサン]** 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具（パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可） ★Ｂ３ボード（シリウス紙）、下描き用白色紙１枚は大学で用意します。 **[文章表現]** 筆記用具 ★原稿用紙、下書き用紙は大学で用意します。
評価基準	**[鉛筆デッサン]** ・モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか ・モチーフの構成等、バランス良く表現できているか **[文章表現]** ・伝えようとしている考えや思いが、読み手に興味をもって読まれるように表現されているか

※過年度※

■共創デザイン学科

実施日時	2/2（月）　13：00～15：00（2時間）
試験科目	**伝達表現** 与えられた環境課題に対し、所定用紙にその解決アイディアを可視化する ＊可視化の方法は、図、イラスト、キーワード（簡単な単語）、文章など自由。
持参用具	筆記用具（カラーペン、色鉛筆などの使用も可とし、色数は自由とする） ★所定用紙（A3サイズ）は大学で用意します。
評価基準	・出題内容の主旨を理解し、課題の抽出ができているか ・解決策への導き方が自分なりの視点になっているか ・自分なりの表現手法で、わかりやすく伝えることができているか

受験上の注意

●咳などの症状がある場合、大学構内では常時マスクを着用してください。
●試験実施の前日はキャンパス内に入ることはできません。
●試験当日は、A４サイズの用紙に印刷した受験票を必ず持参してください。
受験番号は出願先ごとに異なります。A日程内や、本学芸術学部「一般選抜（共通テスト利用Ⅰ方式）」と併願をした方は、すべての受験票を持参してください。
複数の受験票を印刷する場合は、別々の用紙（A４）に印刷してください。
●本要項に記載している内容以外の伝達事項は、主として受験票と当日の配布プリントに記載します。
●正門の開門時間は**8：30**です。遅くとも試験開始の３０分前までには来校してください。
●大学構内での移動、試験会場への入場・退場は係員の指示に従ってください。
●試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。
●学力試験は試験終了時間まで退場できません。
●学力試験時間中、受験票のほかに机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみです。
●英語の試験室内では英単語・英文がプリントされている服等を着用しないでください。
●アート・デザイン表現学科の領域、共創デザイン学科を受験する方（併願を含む）は、学力試験を杉並キャンパス（東京）で受験してください。
●併願する場合の学力試験は、受験番号の数字が大きい専攻等で受験してください。
●洋画専攻・立体アート専攻の専門試験は、イーゼルを使用して行いますが、それ以外の専攻等は机上での試験です。
●専門試験の用紙、画板、カルトン、イーゼル等は、大学で用意したものを使用してください。
●１科目でも受験しない科目がある場合、また専門試験の選択科目を届け出た科目で受験しなかった場合は失格となります。
●失格後の受験は一切認めません。
●キャンパス内および周辺には駐車できません。
●試験当日、学生食堂は利用できません。昼食を持参してください。
●特別な理由がない限り、付き添いの方の学内への立ち入りはできません。
●出願後に怪我等の理由で、受験の際に何らかの配慮が緊急に必要となった場合は速やかに女子美入試センターまでご連絡ください。　☎042-778-6123
●試験場に向かう途中で事故・事件に巻き込まれた場合など、やむを得ない事由により試験場への到着が遅れる場合は、大学に連絡してください。

※過年度※

合格発表

発表日　**2026 年 2 月 13 日（金）13:00**

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

●合格者全員に合格通知と入学手続書類一式を郵送します。不合格通知は発送しません。
●合格発表時間より、インターネットによる「合否案内」システムでの簡易発表を行います。
●合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
●学内の掲示発表は行いません。
●合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。
（ただし、それ以外のお問い合わせにはお答えできません。）　☎03-5340-4501
●補欠者の発表がある場合は、該当者に順位を明記した「補欠通知」を郵送します。その他の発表方法で補欠順位は発表しません。
補欠者は、入学手続締切後に欠員が生じた場合、発表した順位に従って繰上げ合格となります。繰上げ合格となった場合は、出願時に登録された連絡先に、随時電話またはメールにて連絡します。
発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知書に記載している補欠連絡係までご連絡ください。
欠員がない場合は連絡しません。

「合否案内」システムについて

「合否案内」は正式な合格通知の補助的な手段として、インターネット（パソコン・スマートフォン）で合否結果を確認できるサービスです。下記ＵＲＬへアクセスしてください。

https://www.gouhi.com/joshibi/

（利用時間）
発表時間から翌日 24：00 まで

（利用上の注意）
・「合否案内」は合否確認の補助的な手段です。正式には本学からの合格通知をご確認ください。
・インターネットに接続したパソコンおよびスマートフォンから利用することができます。
ただし、パソコンのブラウザ、スマートフォンの機種によっては、表示できない場合があります。
・上記利用時間以外は利用できません。
合格発表日や利用方法をあらかじめ確認の上、ご利用ください。
・利用の際は、受験番号・生年月日が必要です。
・発表直後はつながりにくい場合があります。
つながらない場合は、しばらくしてから再度アクセスしてください。

※過年度※

入学手続

締切日までに所定の書類を提出し、入学手続時納入金（下表①）を指定銀行口座にお振込みください。
この手続きが完了した後に入学許可書を郵送します。
＊入学手続書類は合格通知に同封します。
＊参考として前年度の学費を記載しますが、2026年度については若干の変更がある場合がありますので、合格通知に同封する「入学手続の手引き」で再度ご確認ください。

締切日　**2026 年 2 月 24 日（火）**

学費

初年度納入金（前年度参考）　（単位：円）

学科	専攻・領域	入学金	前期授業料・施設設備料等	**①入学手続時納入金**（入学金+前期授業料等）	②後期授業料等納入金	初年度納入金（①+②）
美術学科	洋画	220,000	863,160	**1,083,160**	853,000	1,936,160
	日本画		856,660	**1,076,660**	846,500	1,923,160
	立体アート		864,760	**1,084,760**	854,600	1,939,360
	美術教育		851,160	**1,071,160**	841,000	1,912,160
	国際芸術文化		848,260	**1,068,260**	838,100	1,906,360
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン	220,000	854,160	**1,074,160**	844,000	1,918,160
	プロダクトデザイン		858,160	**1,078,160**	848,000	1,926,160
	環境デザイン		856,160	**1,076,160**	846,000	1,922,160
	工芸		863,160	**1,083,160**	853,000	1,936,160
アート・デザイン表現学科（全領域共通）		220,000	868,260	**1,088,260**	848,100	1,936,360
共創デザイン学科		220,000	864,160	**1,084,160**	844,000	1,928,160

※個人用の情報機器（アート・デザイン表現学科はノートPC、共創デザイン学科はiPad）代を４年間に分けてお支払いいただきます。初年度徴収する10,000円をそれぞれ含めて表記しています。なお、2～4年生で毎年度徴収する額は、アート・デザイン表現学科は49,000円、共創デザイン学科は33,000円です。
※後期納入金の納入期日は、入学年度の10月5日となります。
※次年度以降の学費については、社会経済情勢等に応じて改定されることがあります。

納入金返還制度　入学を許可された方が入学辞退する場合は、下記期限までに「入学辞退届」を提出し、本学がこれを受理した場合に限り、入学金を除く他の納入金を返還します。（詳細は合格通知同封の「入学手続の手引き」を参照）
入学辞退届提出期限　2026 年 3 月 31 日（火）　17：10 必着
今後変更がある場合は、合格者に送付する「入学手続の手引き」でお知らせいたします。

納入金の振替　学費を納入後、併願先の女子美術大学の他専攻等もしくは女子美術大学短期大学部に合格し、入学先を変更する際は、納入金の振替が可能です。

個人成績の開示

不合格者で、開示を希望する本人に限り、成績を開示します。
＊１科目でも受験していない科目があり、失格となった場合は開示できません。
＊採点内容についての問い合わせにはお答えできません。

申込方法　住所、氏名、生年月日（西暦）を任意の用紙に明記の上、受験票と返信用封筒（定形長３）を同封して、下記住所宛に郵送にてお申し込みください。
＊返信用封筒には、宛先（本人の住所・氏名）を記入し、110 円切手を貼付してください。
〒252-8538　神奈川県相模原市南区麻溝台１９００　女子美入試センター 成績開示係

受付期間　2026年４月８日（水）～ ４月22日（水）必着

送付予定　2026年５月８日（金）以降

※過年度※

その他

宿泊

本学では入試の際の宿泊施設等のご案内・受付は行っておりませんので、宿泊を必要とする方は、各自でご手配ください。

入学試験での作品について

入学試験での専門試験作品の所有権、著作権は、学校法人女子美術大学に帰属します。
専門試験作品の返却はいたしません。
なお合格者の作品は、本学の入試参考作品として公開することがあります。

入学後の住まい

遠方より入学され自宅通学が困難な方に対し、安心して学ぶことのできる居住空間の提供と経済的な負担軽減を目的として住まいのケアを行っております。
申込手続等詳細については、入学手続書類に同封します。

個人情報保護について

「学校法人女子美術大学個人情報保護に関する基本方針」に基づき、資料請求および出願書類等への記入においてお知らせいただいた皆様の氏名、住所、電話番号、学校名、学年その他個人を特定できる情報（個人情報）については、適切に取り扱います。
なお、ご提出いただいた個人情報は入学試験選考、合否の連絡、入学手続、統計・調査、およびこれらに付随する業務のために利用いたします。
※本学における個人情報の保護に関する基本方針は本学WEBサイトにおいてご確認いただくこともできます。

寄付金等の募集について

本学では、寄付金等の募集については、入学前には一切行っておりません。従いまして、寄付金等の納入を条件とした入学許可は行っておりません。ご寄付は任意であり、本学の教育環境の充実等に向けた募金の趣旨にご賛同いただいた方にご協力を賜ることにしております。入学後にあらためてご依頼いたしますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

「二ケの会」
（在学生の父母等の会）

「女子美術大学 二ケの会」は、学生の父母等が中心となり、大学と協力して、学生生活の向上と大学の発展に寄与し、あわせて会員相互の親睦と教養を深めることを目的に活動しています。

授業料減免制度

高等教育の修学支援新制度による授業料等減免、大規模自然災害被災学生授業料等減免、私費外国人留学生授業料減免があります。

奨学金制度

奨学金制度には大きく分けて学内奨学金と学外奨学金の２種類があります。

１．学内奨学金
本学では学生の学業継続を援助し、優秀な人材の育成に資するため、各種給付型奨学金により経済支援を行っています。

２．学外奨学金
日本学生支援機構奨学金（給付型、貸与型）、地方公共団体、各種団体によるものがあります。
日本学生支援機構奨学金は大学に入学してから申し込みできますが、あらかじめ高等学校３年次に申し込み、大学入学後奨学金が給付、貸与される「予約採用」制度もあります。
「予約採用」を希望する場合は、在学中の高等学校にお問い合わせください。

※本学は高等教育の修学支援新制度（授業料等減免、給付型奨学金）の対象機関として認定されています。

提携教育ローン

奨学金制度のほかに、本学学生（入学予定者を含む）を対象とした金融機関提携の「女子美提携教育ローン制度」があり、市中金融機関の教育ローンより低金利となっています。

国の教育ローン

日本政策金融公庫が行っている公的融資制度です。

※奨学金・教育ローン等詳細については、本学WEBサイトに掲載の「奨学金制度」をご覧ください。